

北陸農政局長賞受賞

担い手組織が牽引役～人と人を結んだ笑顔あふれるむらづくり～

のうじくみあいほうじん

かみのえいのうくみあい

受賞者 **農事組合法人んなーがら上野営農組合**

いしかわけんはくさんしかみのまち
(石川県白山市上野町)

■ 地域の概要

「農事組合法人んなーがら上野営農組合」が属する上野集落は市街地から車で 20 分程度の白山麓中程にある過疎化・高齢化が進む地区である。豊富な水資源等を活かして「良質米」や「鳥越そば」など適地適作を基本とする営農を継続してきたが、農業での所得確保は難しく、高齢農家の息子世代には農業への関心や地域農業に対する思い入れが薄れていた。そこで、平成 15 年の県営ほ場整備事業を機に、後に農業法人設立の発起人となる有志 7 名が、「集落ぐるみから、担い手組織主体による地域農業の再生へ」、「適地適作に“合理的な営農システム”を加えた儲かる農業の展開」、「地域コミュニティの核を担う農業法人による地域全体の活性化」を目指しむらづくりを推進している。

位置図



■ 主なむらづくりの概要

集落の強みである、豊富な水資源と冷涼な気候から生まれる良質な農産物の価値はそのままに自然エネルギー及び最先端の環境制御技術を取り入れたイチゴ施設栽培、水稲作における低コスト化・省力化技術の導入など、“合理的な営農システム”を積極的に取り入れることで、収益力のある農業を実現しており、「いちごファーム Hakusan」では、年間 5,000 人を超える来園者との交流が創出されている。

先進技術を積極的に取り入れ、当法人が地域農業や地域全体を牽引しながら、それぞれの年代や立場の住民が適材適所で活躍し、地域が抱える課題に立ち向かおうとむらづくりに取り組んでいる。

